



☆サワダの社窓から☆

★ 本社工場 工事完了 ★

宇高真優

来たる4月26日、“ガガガガ！”とコンクリートを切り裂く凄まじい音が本社工場に鳴り響きました。
『天井の高いところには機械を置こう！』ということで、本社奥の天井の低い場所に押し込まれていたフライス盤3台を広々とした天井の高い場所へ移動。そのフライスがあった所へ検査チームが移動し、本社工場入り口の天井の高い場所に鎮座していた業務チーム（出荷場・荷受場）は元々検査室があった天井の低い部屋へ移動しました。天井が高い所には機械だけが設置され、低い所にサポート部が集まる形となり、新・検査室、新・出荷場を中心とした「本社工場間仕切設置工事（本社工場天井の低いところ工事）」が無事に完成しました。職人さんたちの丁寧で繊細な作業のおかげで、すっかりキレイな部屋に生まれ変わりました。両チームとも動線を重視した「整流化」を目指し、3Sカイゼンに尽力している最中です。工場見学の目玉になること間違いなしですね！サワダはこれからも日々進化していきます☆



検査チーム



業務チーム

★若手社員と新企画★

高橋夢月

サワダの1年生～3年生でこの夏から初めて行う「インターンシップ」についての座談会を4/9に開催しました。インターンシップと言っても学生の単位に関わるものではなく、知名度向上のために行うものです。なので今まで受け入れてきたインターンとは全くわけが違います。この取り組みは、採用活動の種まきをしたいなという思いからチャレンジしました。実は、就職活動解禁日より前から知っている企業の選考に進む学生が年々多くなっていています。このままの状態では将来のサワダ精密では人財不足が問題となってしまいます。指針書に記されている将来ビジョンのためにもここはやはり対策を打つしかありません！そこで、サワダもインターンを本気で作ることにしました。でも何からはじめたらいいのかわからない…そうだと！学生に近い年齢の若手社員達に考えてもらったらより学生に寄り添えるんじゃないか!?そうして内容が作られていき…6月にはプログラムが完成しました!内容も学生が得るものが多くあるものになり、わが社ながら良いインターンシップの企画だと思いました。若手社員の皆さん、ありがとう！気になる方はマイナビ2021 かはりまっち 2021 から内容確認できますよ(〜)/初めてなのでうまくいか、集客があるのか様々な不安が付きまといますが環境変化に対応していく意味は大いにあったと考えます。この先もどんどんノウハウを培って行きよりよい対応をしていきたいです。

Sawada Four Seasons

☆ 強運の持ち主 ☆

澤田洋明

皆さんは運がいいですか？「運がいい」という言葉はいろんな場面で使うと思います。ジュースが当たった。卵が二個入った。電車で座れた。いい仕事がGetできた。いい人とめぐり会えた。宝くじが当たった。東京オリンピックのチケットが当たった。
そう！2020 東京オリンピックの開会式は7/24！あと一年ですね！楽しみです！皆様の中にチケットを申し込んだ方もおられると思います。当たりましたか？当選確率は1%未満らしいです。中でもサッカー、野球、テニス、バスケットボール、陸上などが人気とのこと。0.1%以下の当選確率のチケットもあるようです。1,000人に一人となると・・・なかなかの強運の持ち主ですよ？！いずれにせよ、当選された方はかなりのプレミアチケットを手にしたことになりそうです！
前回の東京オリンピックは1964年。終戦が1945年。焼野原からわずか19年でオリンピックを成功させた事に、改めて驚くと共に、日本人としての誇りを感じるのには私だけではいまいしょうか？年齢のせいでしょうか？はるか昔の出来事という認識でしたが、自分の生まれる13年前に東京オリンピックは開催され、32年前に戦争が終わり、自分は今42才。「なーんか、人生って短いんやなあー」と、しみじみ感じる中年。。
日本でオリンピックが開催されるなんて、一生に一度でしょう。いや、もしかしたらもう一回あるかも？その時は100歳前後かー。生きてる？・・・言いたいことは、「とにかくオリンピックの現場に行きたい！」“運”は自ら引き寄せるものと聞きます。サワダ精密は持ってます！心からそう信じています！
宣言します。『オリンピック、見に行くぞおお～！！』



ダメだったらこゆんねり

★川祭り★

石元大樹

5月19日に夢前川で第45回川祭りが開催されました！毎年恒例ではありますが今年も出店しました。今年は焼きそば、から揚げ、ポテト、ジュースとテッパンのメニューを用意する中、新メニューわたがしにも挑戦しました！初めての試みだったので川祭りの前日に試食も兼ねて綺麗に作れるか練習しました。最初は全然綺麗に作れず大丈夫かなーって感じてましたがYouTubeで上手く作る方法の動画を見ながら回数を重ねていくうちに綺麗に作れるようになりました！そして迎えた当日、売れるか心配していたわたがしですが、その不安を一掃するように売れました！他のメニューもいい感じで売れていって昼過ぎにはもう焼きそば完売！夕方にはから揚げ、ポテト、ジュースも完売しました(*^~^)/わたがしの方は富田プロが頑張ってくれて、たくさんの子供たちが喜んでくれました！！今年もとても大変でしたがとても楽しかった川祭りでした。手伝いに来てくれた方たちにも感謝ですm(_)_m来年も川祭りに参加し、地域貢献して広畑を盛り上げていきます！



わたあめを極めた富田プロ笑



たくさん並んでいます！



サワダの出店の様子

★資格取得～QC 検定3級～★

米嵩祐太

昨期に引き続き、今期も仕事に役立つ資格試験に挑む事になりました。今回お知らせするのは、QC 検定3級です。QC (Quality Control) 検定とは別名、品質管理検定といえます。身近な所に置き換えて解説すると…、自転車屋さんに行くと、そこには見た目は変わらない2台の自転車があります。1つはパチ物商会製で、1つはサワダ精密製です。パチ物商会製は、パーツの出所も素材も全く分からないので、ひょっとすると、サドルは段ボール、ハンドルは公園の鉄棒かもしれません。対するサワダ精密製は保証バッチリで全部、説明できます。サドルはsapanで花田常務がブラチナで作っています。ハンドルは村山大樹さんが自慢のランクルをプレス機代わりにしてカーボンで作っています。皆さんはどちらを選びますか？私ならもちろん、パチ…サワダ精密製を選びます。
つまり私たちの仕事に保証が付けられる力を計るのがQC 検定です。『さてやるぞ！』と気合十分に臨んだ前回の第26回試験は、まさかの惨敗でした。まさかの結果に凹んだ社員もたくさんおりました。しかし！そのまま引き下がらないのが、サワダ精密の社員です。『今度こそは！』と3月に実施された第27回試験に、リベンジに燃える多くの社員がエントリーしておりました。結果は上々！日頃から鍛えられたしつこさをいかに発揮し、試験場に足を運んだ多くの方が合格しました。営業-山本真也さん、旋盤-浮田峻幸さん、設計-秋山憲さん、大町-藪田裕一さん、ヨネスカP-中須賀亮さん、G工場-中井信文さん、セル生産-井村遼太さん、新婚-宇高真優さんの8名です。おめでとうございます！今回、惜しくも合格にはなれなかった社員も、しっかり勉強はしています。次回こそは合格を勝ち取って、頑張った甲斐を感じてもらいたいですね！

★サワダ野球部選手権出場決定★

金井健太

7/15に広畑球場で春季大会準決勝がありました。この試合に勝てば選手権の出場が決まる大事な一戦でした。1回から6回までは両チーム譲らずスコアボードに0が並び均衡した試合展開・・・ここからサワダ野球部意地を見せました。先頭のムードメーカー花田君のツーベースから始まり、ノーアウト満塁のチャンスを作り、次に頭脳プレーが光る浮田さんが打った打球は惜しくも相手の好守に阻まれました。その嫌なムードを切り裂いたのが！**熱男**！藤井さん！劇的なタイムリーで2点先取！7回裏は好投を続けてきたエースの佐々木さんがツーアウト2,3塁のピンチを迎える。その危機を救ったのが富田君！普通の打球をスーパープレーに見せてゲームセット(笑)！！サワダ全員野球で選手権の出場権を無事GETできて最高の気分を味わえました。残ってる決勝戦、選手権全力で頑張っているいい報告できるよう頑張ります！！

